

事務事業名		分収林造林事業(上村)			会計		一般会計				
課等名		上村自治振興センター 係等名 産業経済部上村駐在			事業種別		政策		開始 18 終了 28		
基本計画上の位置づけ		政策 1	多様な産業が発展できる経済力の強いまちづくり			施策 11	支え、育む産業基盤づくり				
目的	対象(誰・何を)	市有林(上村地区)			対象指標	指標名及び単位			24年度数値		
	意図(どういう状態にするか)	出荷額等を高める活動をする。森林総合研究所(旧緑資源機構)との長期保育施業契約により健全な森林作りを行う。				森林総合研究所との契約面積(ha)			55		
	向上させたい上位施策の成果指標	林業生産額(億円)									
目標	種別	指標名及び単位			24年度計画	24年度実績	25年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)		
	成果指標	施業面積(ha)			55	12	150.69	55			
	定性目標										
事業概要	森林総合研究所(旧緑資源機構)との分収造林契約に基づいて市有林の保育施業を行う。										
24年度事業内容	事業内容				名称			活動指標			
	①分収造林契約地の保育施業を行う。コスマ2団地、岩洞1団地、しらびそ2団地、神燈沢団地(H24年度契約実績)の実施を予定していたが、コスマ2団地を除いた他の3団地については、25年度へ繰越となった。				受託事業 間伐面積			保育間伐 12.00 ha			
事業コスト		23年度決算額	24年度予算額	24年度決算額	25年度予算額	特定財源内訳、補足					
事業費計(千円)①		7,585	9,075	1,085	16,313	【24特定財源】 (そ)分収造林受託事業収入 【25特定財源】 (そ)分収造林受託事業収入16,313千円 ・24→25繰越明許費7,990千円 ・8,323千円					
国庫支出金											
県支出金											
起債											
その他		7,585	9,075	1,085	16,313						
一般財源											
人件費計(千円)②		0		86							
正規職員所要時間				24							
臨時職員所要時間											
総事業費①+②		7,585	9,075	1,171	16,313						
事業内容・目標達成状況の振り返り	当初予定の4団地のうち年度内完了は1団地であったが、残りの3団地についても25年度繰越で6月に完了予定である。森林総合研究所からの予算確定が冬期になると、積雪と重なり、着手が不可能になるため、早い時期での確定を要望している。										
改革改善の考え方	①問題点	国の施策により事業費の大幅な変動を受けやすく、毎年のように補正対応を行ない実施している。									
	②改革提案	森林総合研究所との連携を強く図り、国の動向を把握しながら事業実施を図る。									